

情 報 公 開 文 書

研究の名称	ウェルビーイングドックの効果の検討
受付番号	370
研究機関の名称	富山赤十字病院
研究責任者	富山赤十字病院 健診部長 仙田聡子
研究の概要	【研究対象者】 富山赤十字病院健診センターにおいて、「健康診断における個人情報の取り扱いに関する同意について」に同意されたウェルビーイングドック（2日ドック）受診者。 【研究の目的】 日本の健診・予防医療における生活習慣病・がん対策により平均寿命は延長し、超高齢化社会を迎えています。新たに要介護の問題が明らかになり、厚労省から健康寿命延伸プランが発表されました。 日本人間ドック・予防医学学会では2021年「高齢者のための健診・予防医療のあり方検討委員会」が設置され、これまでの生活習慣病・がん対策に加えて、健康寿命延伸に寄与する健診について検討されてきました。2024年「ウェルビーイング健診（健康寿命延伸健診）」名称採用と、検査項目内容の提案がなされ、要介護の主要要因となる運動器障害、認知症に対する健診が推奨となりました。 そこで2025年度より、当院2日ドックに運動器・認知機能健診を新規導入した「ウェルビーイングドック」を開始することとしました。ウェルビーイングドックが導入されているドック施設は少なく、ドック受診者のウェルビーイングの状況と、ウェルビーイングドックの効果について検討することを目的とします。 【研究方法】 観察研究 個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日等）を削除し独自の符号を付し、プライバシーの保護には細心の注意を払います。 【研究期間】 倫理委員会承認後～2030年3月31日 【研究結果の公表の方法】 臨床系学会および研究会に発表を予定します。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法	観察項目：ウェルビーイング度、加齢に伴う健康問題への気がかり度、健康に対する気づき度、ウェルビーイングドックの満足度 生活習慣への行動変容、健診データへの影響（ロコモ健診、体組成、骨格筋指数、認知機能、血圧、脂質、糖代謝）
試料・情報の管理責任者	富山赤十字病院 健診部長、総合内科（母性内科）医師 仙田聡子

研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望および個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 担 当 者 富山赤十字病院 健診部 仙田聡子 電話番号 076-433-2222 受付時間 平日 14 時～16 時
---------------------------------	---